

年間指導計画：

学期	指導項目	指導内容	評価計画	配当時間
1	オリエンテーション (序章) 体験の説明	「人間と社会」の意義 授業の目的および全体計画の説明	●全体的には、 「主体的に取り 組むことができた」、 「他者との つながりや思いや りの気持ち、およ び自己有用感を得 ることができた」 等を自己評価する。  ●演習では、 「チャレンジ～ 疑問や不思議を 言葉にしてみよ う～」の趣旨に 沿うように、自 分の中の問いを 他者にうまく説 明できるか等を 自己評価やグ ループ内評価を する。  ●体験活動で は、自分の役割 を集団の中でと らえ、適切な立 ち居振る舞いが できたかを自己 評価する。	1
	宿泊防災訓練 演習 (12章)	宿泊防災訓練を通して、防災と科学技術 の関係や、地域社会を築く構成員とし て、自らできること等を考えさせる。		*5
	演習 (13章) (14章)	「科学技術アドバイザー講演」 「科学技術アドバイザー授業」 科学と人間の関わりを講演者及び生徒の グループ内でディスカッション等を実施 して深める。		2 2 2
2	講話 希望調査	科学の祭典についての講話 科学の祭典におけるボランティア活動の 事前準備 (パンフレット等の仕分け・発 送・ブース希望調査)	●演習では、 「チャレンジ～ 疑問や不思議を 言葉にしてみよ う～」の趣旨に 沿うように、自 分の中の問いを 他者にうまく説 明できるか等を 自己評価やグ ループ内評価を する。  ●体験活動で は、自分の役割 を集団の中でと らえ、適切な立 ち居振る舞いが できたかを自己 評価する。	*1 *1
	体験活動	科学の祭典におけるボランティア活動		*8
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>今年度は「科学の祭典」はオンライン開催の予定のため、 ブース・ボランティアは行わないで、代替の活動を行う。</b> </div>				
3	演習 (13章) (14章)	「サイエンスダイアログ (英語講演) 」 「科学技術アドバイザー授業」 科学と人間の関わりを講演者及び生徒の グループ内でディスカッション等を実施 して深める。	●体験活動で は、自分の役割 を集団の中でと らえ、適切な立 ち居振る舞いが できたかを自己 評価する。	2 2 2
	演習 (13章) (14章)	「科学技術アドバイザー講演」 「科学技術アドバイザー授業」 科学と人間の関わりを講演者及び生徒の グループ内でディスカッション等を実施 して深める。		2 2 2
	振り返り	「人間と社会」活動のまとめと発表		1
配 当 時 間 合 計				35